

項目	内容
受付日	2013年7月6日
質問	企業のパワハラ対策について知りたい。(できれば雑誌記事)
<p>回答 具体的な回答を提示した場合は、その回答事項を記入。データ、事例などを提供した場合は、提供した資料名を記入。</p>	<p>雑誌記事：『中小企業と労働問題』2012年7・8月 473号 東京都中小企業経営協会発行 p31-35 「特別寄稿/職場におけるパワハラ予防・解決のポイント」山本圭子著</p> <p>雑誌記事：『労働基準広報』2013年6月 1787号 労働調査会発行 p6-25 「職場のセクハラには被害者からの民事損害賠償請求などのリスクが一職場のセクハラ・パワハラ対応のポイントー(連載 トラブル防止の労働法実務 13)」布施直春著</p> <p>雑誌記事：『企業実務』2013年4月 720号 エヌ・ジェイ出版発行 p40-43 「あるだけでは不十分 「パワハラ相談窓口」を機能させるためにやるべきこと」涌井美和子著</p> <p>雑誌記事：『労働法律旬報』2013年5月 1791号 旬報社発行 「特集/職場におけるパワハラ対策ー労働組合の取組みー」</p> <p>雑誌記事：『中央労基報』2013年3月 707号 中央労働基準協会発行 p7 「職場のパワーハラスメントに関する実態調査」報告書ー過去3年間にパワハラ事案があった企業は3割ー」</p> <p>雑誌記事：『ビジネスガイド(SR)』2013年3月 762号 日本法令発行 p134-143 「織田社労士、羽柴社労士、徳川弁護士が教える！裁判例から学ぶ労働トラブル対応のキモ」渡邊直貴 兵頭尚著</p> <p>雑誌記事：『労働法学研究会報』2013年5月 2548号 労働開発研究会発行 p4-25 「最新労働事情解説 職場のパワハラをなくすための労使の対応ー職場のいじめ・嫌がらせ、パワーハラスメントの予防と解決に向けた取組みと今後の課題とはー」内藤忍著</p> <p>雑誌記事：『労政時報』2013年2月 3839付録 労務行政発行 27p 「図解で理解！現場管理職のための労務管理 7ーセクハラ、パワハラー」本田和盛著</p> <p>雑誌記事：『人事労務実務のQ&amp;A』2013年2月 31号 日本労務研究会発行 p12-23 「特集 1 今から取り組むパワハラ対策ー規定の整備や管理職教育などで万全の体制づくりをー」本田敦子 仁野直樹 草開文緒 浦辺英明著</p>
<p>回答プロセス 調査に使った手段・方法を順を追って記入。</p>	<p>当コーナーOPAC(雑誌記事検索 <a href="http://rodoaichi.opac.jp/freefind.cgi">http://rodoaichi.opac.jp/freefind.cgi</a>)で「パワハラ」をキーワードに検索すると390件以上ヒットした。労働関係雑誌では最近特に、パワハラ関連の記事が増えている。抽出記事には、判例、事例、企業の取組みなど様々なものがあつたが、最近のパワハラ対策としての記事が見たいということであり、なるべく新しい号から、パワハラ特集や労務管理、健康管理などに視点あて探すこととした。このテーマは最近の労働事情ホットイシューなのか、昨年厚労省は、はじめてパワハラ実態調査している。厚生労働省報道発表資料 「職場のパワーハラスメントに関する実態調査」の報告書 <a href="http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000002qx6t.html">http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000002qx6t.html</a></p>
調査種別	事実調査
質問者区分	社会人